福岡市 FUKUOKA CITY

地域で取り組む野良猫対策

地域猫活動とは？



飼い主のいない猫（野良猫）によるトラブル・・・

フン おしっこ　／　鳴き声がうるさい　／　ゴミや花壇を荒らす　／　子猫が生まれた　／　無責任なエサやり

何か解決方法はないのかな・・・

「地域猫活動」は野良猫を**地域で管理**し，お世話しながら，**トラブルの解決**を図る方法です！

※福岡市で猫の捕獲・駆除はできません



地域猫活動の内容（事例とポイントを裏面に紹介！）

1．**不妊去勢手術の実施**
→これ以上増えないように管理！発情期の鳴き声にも効果あり！

2．**トイレの設置と清掃**
→きちんと管理すれば糞尿被害の軽減が期待できます！

3．**エサの管理**（給餌する猫・時間・場所を決め，置きエサをしない）
→ゴミを荒らすことが少なくなります！
※管理不十分だと猫を呼び寄せることになるので要注意

4．**住民への活動報告，飼い主への啓発など**
→苦情などがあれば地域で改善策を話し合いましょう


手 術


トイレ・エサの管理


報告・協議

福岡市では「地域猫活動」の取り組みに対し、活動に関する情報提供や助言、出前講座への職員派遣などの支援を行なっています！



【　地域猫活動についての問い合わせ先　】
家庭動物啓発センター　〒819-0005　福岡市西区内浜1丁目4-22
（ふくおかどうぶつ相談室）　TEL：092-891-1231　FAX：092-891-1259

地域猫活動の活動事例（福岡市）

【事例①】

経　　緯：川沿いの遊歩道に散歩者がエサを置いていくため、野良猫・カラスが増加

活 動 者：糞尿被害を受けた住民

活動内容：不妊去勢手術、エサ・トイレの管理、散歩者への啓発（看板の掲示）

◎ 成 果：１５頭の猫の手術を実施後，子猫は見かけず。置きエサがなくなりカラスも減少



看板の掲示


餌の管理



地域猫用トイレ

【事例②】

経　　緯：無責任なエサやりにより野良猫が急増。糞尿被害に困った住民とトラブルに発展

活 動 者：野良猫の子猫を保護した近隣住民

活動内容：不妊去勢手術、エサ・トイレの管理、住民間トラブルの仲裁、
住民への啓発（猫の管理に関するルールづくり、回覧板の活用）

◎ 成 果：７６頭の猫の手術を実施後、子猫は見かけず。近隣住民の対立の緩和


耳カットによる管理


捕獲器の設置

地域猫活動を行う上でのポイント！

① 地域住民の合意や理解を得ましょう

野良猫について住民それぞれが様々な意見や価値観を持っています
多様な意見や考え方を尊重し，多くの住民の理解や納得を得た上で活動を行いましょう

② ルールを守り適切に管理しましょう

エサ，トイレの管理が不適切だと周辺地域から猫が流入し，猫も糞尿被害も減りません
開始前に地域で管理方法を話し合い，そのルールに従って活動しましょう

③ 活動資金を確保しましょう

不妊去勢手術費用，捕獲器やエサ，トイレにかかる費用，運搬時の交通費など経費が必要です
町内会費や，そのほか募金・寄付，バザーなど工夫して資金を確保しましょう

④ 活動の周知・報告を行いましょう

回覧，掲示板等で活動報告を行いましょう，腕章などを作り活動をアピールするのも効果的！

⑤ 多くのボランティアに参加してもらいましょう

少人数では活動者の負担が大きく，継続が困難となります
地域の問題として捉えてもらい，無理のない範囲で多くの方に協力してもらいましょう